

情報通信審議会 情報通信技術分科会
 広帯域移動無線アクセスシステム委員会
 BWA 高度化検討作業班（第1回）議事要旨（案）

- 1 日時
 平成 22 年 9 月 30 日（木） 13：30～14：30
- 2 場所
 総務省 8 階 第 1 特別会議室
- 3 出席者（敬称略）
 主 任：若尾（電波産業会）
 構 成 員：伊藤（欧州ビジネス協会）、大橋（代理：田中 Wireless City Planning（株））、金辺（地域 WiMAX 推進協議会技術部会長）、上村（（株）ウィルコム）、瀬戸（（株）NTT ドコモ）、中川（（財）テレコムエンジニアリングセンター）、中村（代理：中川（株）フジクラ）、要海（代理：伊藤 UQ コミュニケーションズ（株））
 事 務 局：田原、中里、和田、服部（総務省移動通信課）
- 4 配布資料
- | | | |
|-------------------|---|-----------------|
| 資料 2021-高度化 WG1-1 | 情報通信審議会情報通信技術分科会（第 74 回）資料 | 【事務局】 |
| 資料2021-高度化WG1-2 | 広帯域移動無線アクセスシステム委員会 BWA 高度化検討作業班 運営方針（案） | 【事務局】 |
| 資料2021-高度化WG1-3 | 調査の進め方 | 【事務局】 |
| 資料2021-高度化WG1-4 | UQWiMAX の展開状況と高度化について | 【UQ コミュニケーションズ】 |
| 資料2021-高度化WG1-5 | XGP の展開状況と高度化について | 【ウィルコム】 |
| 参考資料1 | 広帯域移動無線アクセスシステム委員会 構成員 | 【事務局】 |
| 参考資料2 | BWA 高度化検討作業班 構成員 | 【事務局】 |

5 議事

開会にあたり、総務省挨拶、配布資料の確認及び作業班構成員の紹介があった。

(1) 情報通信技術分科会での審議開始について

事務局から、資料 2021-高度化 WG1-1 に基づき、情報通信審議会情報通信技術分科会での審議開始報告について説明があった。

(2) 作業班の運営方針について

事務局から、資料 2021-高度化 WG1-2 に基づき、BWA 高度化検討作業班運営方針案について説明があった。特段の意見等なく承認された。

(3) 調査の進め方について

事務局から、資料 2021-高度化 WG1-3 に基づき、広帯域移動無線アクセスシステム委員会で承認された調査の進め方及び 2010 年 10 月 1 日から同月 22 日までの間、意見陳述の募集を行うことについて説明があった。

(4) 広帯域移動無線アクセスシステムの普及状況等について

UQ コミュニケーションズ伊藤代理人より、資料 2021-高度化 WG1-4 に基づき、UQWiMAX の展開状況と高度化について説明があった。

主なやりとりは以下のとおり。

若尾主任： 空中線利得の増加要望は端末のみか。

伊藤代理人： そのとおり。

また、ウィルコム上村構成員より、資料 2021-高度化 WG1-5 に基づき、XGP の展開状況と高度化について説明があった。

主なやりとりは以下のとおり。

伊藤構成員： 資料 2021-高度化 WG1-5 の 16 ページにグローバルシステムとの親和性とあるが、具体的には何を示すのか。また、XGPversion2 について、フォーラムのメンバでない企業もアクセス可能か。

上村構成員： グローバルシステムとの親和性とは、例えば WiMAX などの他システムとのデバイスの共用を意味するもの。そのために、標準マスクを近いものにしていく所存。また、XGPversion2 については、来月 10 月に承認予定であり、だれでもアクセス可能となる。

若尾主任： 以前行われた干渉検討に対して、今回どの程度手を入れていくのか。

伊藤代理人： UQWiMAX は端末側の変更だけである。過去のパラメータとの差分を考慮して検討していくことになる。

上村構成員： 前回の報告書をベースに、過去のパラメータとの差分を考慮し、検討していく。

事務局： モバイル WiMAX は地域 WiMAX との干渉を実施するのか。

伊藤代理人： 端末同士は GPS クロック信号で同期しているので干渉しない。基地局と端末間は干渉検討をする必要がある。

上村構成員： 地域 WiMAX とは干渉検討を実施する。

(5) その他

事務局より、次回の作業班は平成 22 年 10 月中旬開催を予定しており、詳細な時間等は主任と相談のうえ別途連絡する旨連絡があった。

以上